

大淀中学校だより 『正』

元気があれば何でもできる

第 4 号
京都市立大淀中学校
令和 3 年 4 月 12 日
文責 油谷

令和3年度スタートダッシュです！ 着任式・始業式

令和3年度がスタートしました。

着任式では新たな教職員を温かい雰囲気でお迎えすることができました。生徒の皆さんの優しいまなざしが歓迎ムードをアップさせてくれました。始業式では校歌静聴、校長の話に続いて、教職員紹介、生徒会・美術部からの発表もありました。教職員紹介は私の33年の教師生活の中で最も温かく、優しい空間となりました。全職員に対し、全生徒からの拍手のシャワーがありました。大淀中学校の生徒たちは何て素晴らしいんだろうと思わせてくれました。

そして、生徒会本部から大きな横断幕を発表してくれました。

美術部の皆さんに依頼し、完成したその出来映えは最高でした。そこで「**至誠通天**」の4文字に込められた意味をしっかりと代表生徒からも説明してくれました。何事にも誠実に向き合えば、それは必ず相手に伝わるという意味です。

作成してくれた美術部の皆さんにも大きな拍手が起こりました。

今回、このシンボリックな横断幕完成を記念して、美術部と生徒会本部には「**学校長賞**」を贈りました。また先日いただいた吹奏楽部への「伏見ふれあいグランプリ」優秀賞の表彰も行いました。

本当に素晴らしい始業式、新年度のスタートになったと思います



美術部と生徒会本部に学校長賞授与しました。

上記の通り、大変立派な横断幕を作成してくれた美術部、そしていつも学校を引っ張ってくれている生徒会本部の皆さんに学校長賞を贈りました。

この作品は熱く燃え上がるイメージで、まさに天にまで昇っていきそうな躍動感があります。

関わってくれたすべての皆さんに感謝です。これから大淀中のシンボルにもなっていくことでしょう。

学校長賞

美術部の皆さん

あなた方は「至誠通天」の巨大な横断幕を作りあげました

誠実な願いや行いは天に通じるものであり 皆さんが心を込めて作成してくれた

その想いは多くの人に通じていくことでしょう これからも仲間と協力することを大切にして

さらに良い作品を制作してください 今回のあなた方の立派な作品を称え ここに学校長賞を贈ります

令和三年四月六日

京都市立大淀中学校 校長 油谷昇



学校長賞

生徒会本部の皆さん

あなた方は大淀中学校を良くしようと日々様々な取組の中心となり活躍してくれ

ています 今回美術部員の皆さんに依頼し 完成した「至誠通天」の巨大な横断幕

はこれから大淀中学校のシンボルになってくれるでしょう

これまでの歴代の先輩方が築いてきた土台の上にさらなる飛躍の期待を込めて

ここに学校長賞を贈ります

令和三年四月六日

京都市立大淀中学校 校長 油谷昇



ちょっと良いお話

4月9日（金）夕方、地域の方がお見えになりました。「先ほど草刈りをしていましたら、下校中の女子生徒さんから『ご苦労様です』と優しい声をかけてもらいました。それが嬉しくて嬉しくてどうしてもお礼が言いたくて来ました」とのことでした。地域の方に誰が声をかけてくれたのかはわかりませんが、たった一言がすごく心に届いたのでしょね。汗をかきながら一生懸命草を刈っておられた中で、かけてもらった言葉だったようで、本当に喜んで下さっていました。その話を聞いて、私達も嬉しくなりました。

「たった一言」で人の心を温かくできる。これからもそんな人になりたいですね。

ちょっと良いお話の紹介でした。

吹奏楽部 伏見ふれあいグランプリ優秀賞受賞



昨年末に開催された「伏見ふれあいグランプリ」において本校吹奏楽部が優秀賞を受賞しました。

年末に体育館で開催したクリスマスコンサートの模様を取り上げていただいて、今回の受賞をいただきました。

吹奏楽部の皆さんにとっても大変励みになる賞をいただき、感激しました。

始業式 校長の話 (詳しくはホームページにて)

始業式では校長から大きく3つの話をしました。1つ目は校是、学校教育目標を含む説明と大淀スピリットの話です。「**自主・自律・共生**」の学校教育目標の上には「**自立**」という大きな目的(校是)があること。自分の足で人生を歩いていく力をつけて欲しいということ。その具現化のために「**大淀スピリット**」を考えたという話です。2つ目は映像を見てもらいました。炎鵬という小兵力士のあるCMです。「**大逆転は起こりうる**」というタイトルで始まります。以下のような内容です。「大逆転は起こりうる。私はその言葉を信じない。どうせ奇跡なんて起こらない。それでも人々は無責任に言うだろう。小さな者でも大きな相手に立ち向かえ。誰とも違う発想や工夫を駆使して戦え。今こそ自分を貫くときだ。しかしそんな考え方は馬鹿げている。勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。私はただ、なすすべもなく押し込まれる 土俵際 もはや絶体絶命」ここからすべての文章を逆から読みます。「土俵際 もはや絶体絶命 私はただ、なすすべもなく押し込まれる。勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。しかしそんな考え方は馬鹿げている。今こそ自分を貫くときだ。誰とも違う発想や工夫を駆使して戦え。小さな者でも大きな相手に立ち向かえ。それでも人々は無責任に言うだろう。どうせ奇跡なんて起こらない。私はその言葉を信じない。大逆転は起こりうる。わたしは、私」生徒は集中して画面を見入っていました。物事をどうとらえるか？自分の考え次第で大逆転は起こりうる。そんな話をしました。3つ目は「**ナイル川を渡るアリ**」の話です。ナイル川では、ある時期にアリの大群がやってきて川を渡るのですが、その渡り方がすごい。3000匹ほどのアリがボールのように丸くなり、酸素を吸ったアリが水中のアリと入れ替わり、お互いが協力しながら回転して川を渡るというものなのです。これを自分達のクラスや学年にあてはめたときにどうか？一人が勝手な行動を取ればどうなるのか？みんながこのアリたちのように仲間のことを思い、思いやりと協力することで、大きな力になっていく。協力して最高の1年にしたい。というお話でした。

新入生を迎える会・部活動紹介



4月9日(金)体育館と教室を ZOOM で繋ぎ、新入生を迎える会を開催しました。生徒会本部の粋なオープニングから始まり、歓迎の言葉、各種委員会活動の説明、そして各部活動紹介も行いました。様々な工夫を凝らし、ユーモアを交えた発表に楽しい時間が流れました。新入生にとっても大淀中学校への不安が一気に吹き飛んだのではないのでしょうか。

新入生代表「お礼の言葉」

今日は僕たち新入生のために、このような会を開いて下さり、ありがとうございました。この学校に来る前、委員会や部活動のことで不安なことがたくさんありました。ですが、この会のおかげで挑戦したいことや心から楽しめそうな部活動を見つけることができました。僕たちの新たな出発点となる大淀中学校で楽しかったと思える様にしたいと思います。

そのために委員会、部活動、学校生活・・・どんなときでも仲間を思いやり、かつ真剣に取り組んでいきたいと思っています。今日は本当にありがとうございました。 新入生代表 S.K

「就学援助」及び「総合育成支援教育就学奨励費」制度のお知らせ

京都市では、お子さんが市立小・中学校へ就学するにあたり、経済的な理由によりお困りの保護者に対し、学用品費や給食費などを援助する就学援助制度を設けています。

なお、市立小学校卒業時に就学援助の認定を受けていた場合、新規の申込は不要です。継続の案内は別途お知らせします。

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変する等、経済的な理由でお困りの場合は、収入状況の悪化がわかるものをご提出いただくこと等により認定できる場合がある臨時措置を設けています。まずは、学校にご相談ください。

また、育成学級に在籍しているお子さんのご家庭や、普通学級に在籍し、総合支援学校に通う程度の障害があるお子さんのご家庭に対し、学用品費等の一部を補助する総合育成支援教育就学奨励費制度も設けています。

申込みの手続きやご相談・ご質問がある方は学校までお申し出ください。

